

①施設情報

本アンケートを通じて以下の定義とする。

- ・新型コロナウイルス感染症患者：陽性確定症例
- ・新型コロナ「重症」の定義＝厚労省定義（ICU入室または人工呼吸器装着）
- ・ICU：看護配置2対1の特定入院料（特定集中治療室管理料1から4、救命救急入院料2および4などを指す）算定ユニット
- ・「重症系」ユニット：看護配置5対1以上の特定入院料（ハイケアユニットなどを含む）算定ユニット

\* 1. 所属施設の場所

\* 2. 所属施設のタイプ

\* 3. 貴施設でコロナ禍直前に算定していた重症系ユニットの特定入院料とその届出病床数（複数回答可、届出ユニットの病床数を記載）

特定集中治療室管理料1または2

特定集中治療室管理料3または4

救命救急入院料1または3

救命救急入院料2または4

小児特定集中治療室管理料

ハイケアユニット入院医療管理料

脳卒中ケアユニット

\* 4. 2020年2月から2021年6月の17ヶ月間に重症新型コロナウイルス感染症患者用に1床でも確保したことのある重症系ユニット（複数回答可）

特定集中治療室管理料1または2

小児特定集中治療室管理料

特定集中治療室管理料3または4

ハイケアユニット入院医療管理料

救命救急入院料1または3

脳卒中ケアユニット

救命救急入院料2または4

その他（具体的に記載を願います）

\* 5. 重症新型コロナウイルス感染症患者に対する確保病床数（2020年2月から2021年6月の17ヶ月間中の貴施設全体での定点での重症用最多確保病床数をお答えください）

6. 2020年2月から2021年6月の17ヶ月間に貴施設全体で受け入れた重症新型コロナウイルス感染症患者数（0人を選択した場合はここでアンケート終了）

## 重症新型コロナウイルス感染症診療における診療報酬上の特例措置についての現状調査

### ②重症患者受け入れ体制

2020年2月から現在までのコロナ禍における各施設における経験や実態をふまえてお答え下さい。

7. 2020年2月から2021年6月の17ヶ月間に重症新型コロナウイルス感染症患者に対応する目的で重症系のユニットに何らかの再編を行いましたか？（複数回答可）

- 特定入院料の転換（ハイケアユニット→特定集中治療室など）
- ユニット病床の増床
- ユニット病床の減床
- その他（具体的に記載を願います）

8. 新型コロナ感染症患者でない重症患者のICUへの入室を制限しましたか？（期間は問わない）

9. 制限した場合、どのようなICU入室患者を制限しましたか？（複数回答可）

- 制限なし
- 院内急変患者
- 予定手術（心臓外科手術）後患者
- 救急患者
- 予定手術後（非心臓外科手術）
- その他（具体的に）

10. 平時においてICU内で勤務していない医師にICUでの勤務（日勤帯や夜間休日のみへの応援等、臨時の増強を含む）を課しましたか？

11. 応援は何科の医師に要請しましたか？（複数回答可）

内科系

麻酔科

外科系

初期研修医

救急科

その他(具体的に)

12. 平時においてICU内で勤務していない看護師にICUでの勤務（日勤帯や夜間休日みのの応援等、臨時の増強を含む）を課しましたか？

13. 平時においてICU内で勤務していない臨床工学技士にICUでの勤務（日勤帯や夜間休日みのの応援等、臨時の増強を含む）を課しましたか？

## 重症新型コロナウイルス感染症診療における診療報酬上の特例措置についての現状調査

### ③医療スタッフ数

同じレベルの重症患者管理と比較して新型コロナウイルス感染症患者の治療に必要であった医療スタッフ数(詳細なデータはないと思われるので感覚的な回答でも構いません)

14. ECMO患者の治療に必要であった医師数

同じ

1倍以上2倍未満

2倍以上3倍未満

3倍以上

15. ECMO患者の治療に必要であった看護師数

同じ

1倍以上2倍未満

2倍以上3倍未満

3倍以上

16. ECMO患者の治療に必要であった臨床工学技士数

- 同じ
- 1倍以上2倍未満
- 2倍以上3倍未満
- 3倍以上

17. ECMO患者の治療に必要であった上記以外のスタッフ（管理栄養士や薬剤師等）数

- 同じ
- 1倍以上2倍未満
- 2倍以上3倍未満
- 3倍以上

18. 人工呼吸患者（非ECMO気管挿管）の治療に必要であった医師数

- 同じ
- 1倍以上2倍未満
- 2倍以上3倍未満
- 3倍以上

19. 人工呼吸患者（非ECMO気管挿管）の治療に必要であった看護師数

- 同じ
- 1倍以上2倍未満
- 2倍以上3倍未満
- 3倍以上

20. 人工呼吸患者（非ECMO気管挿管）の治療に必要であった臨床工学技士数

- 同じ
- 1倍以上2倍未満
- 2倍以上3倍未満
- 3倍以上

21. 人工呼吸患者（非ECMO気管挿管）の治療に必要であった上記以外のスタッフ（管理栄養士や薬剤師等）数

- 同じ
- 1倍以上2倍未満
- 2倍以上3倍未満
- 3倍以上

22. 非人工呼吸器患者に必要であった医師数

- 同じ
- 1倍以上2倍未満
- 2倍以上3倍未満
- 3倍以上

23. 非人工呼吸器患者に必要であった看護師数

- 同じ
- 1倍以上2倍未満
- 2倍以上3倍未満
- 3倍以上

24. 非人工呼吸器患者に必要であった臨床工学技士数

- 同じ
- 1倍以上2倍未満
- 2倍以上3倍未満
- 3倍以上

25. 非人工呼吸器患者に必要であった上記以外のスタッフ（管理栄養士や薬剤師等）数

- 同じ
- 1倍以上2倍未満
- 2倍以上3倍未満
- 3倍以上

## 重症新型コロナウイルス感染症診療における診療報酬上の特例措置についての現状調査

### ④新たな設備投資

26. 重症新型コロナウイルス感染症患者の受け入れに関連した新たな設備投資（機器購入を含む）を行いましたか？（複数回答可）

- 新たな設備投資なし
- 人工呼吸器
- ECMO
- 陰圧個室関連（簡易陰圧装置、空調工事等）
- その他（具体的に）

⑤特例措置が与えた影響

重症新型コロナウイルス感染症患者に関連した診療報酬の特例措置には、重症系ユニットの特定入院料の増額および算定期間延長、救急医療管理加算の増額および算定期間延長などがあります。これら一連の特例措置が与えた影響についてお答えください。

27. 特例措置前後で重症新型コロナウイルス感染症診療に関わる医療スタッフ数は変化しましたか？

28. 特例措置により、重症新型コロナウイルス感染症患者の診療に必要な人員の確保が容易になりましたか？

29. 特例措置前後で、貴施設の重症新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ困難事例が減少しましたか？

30. もし特例措置がなければ、貴施設の重症新型コロナウイルス感染症患者の受け入れを断念せざるを得ないことがあったと思いますか？現状と比べて減少したと思われる患者数の割合をお答えください。

- 現状と不変
- 現状より0～25%減
- 現状より25～50%減
- 現状より50～75%減
- 現状より75～100%減

31. もし特例措置がなければ、地域の重症新型コロナウイルス感染症患者の死亡率が上昇していたと思いますか？

32. 今回の重症新型コロナウイルス感染症に関連する特例措置の程度は妥当でしたか？

- 過少である
- 妥当
- 過大である
- その他(具体的に記載願います)

## その他

33. 今回のアンケートのトピックスにつきご意見がありましたら、ご自由に記載ください。